



VOL.55 令和2年7月28日発行

発行元：東大阪市介護支援専門員連絡会

# ゆずりは

会長 松岡 真

日中はなお厳しい暑さでしのぎがたい毎日ですが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスによる感染も未だ収まることなく、大阪府の警戒信号も黄信号（イエローステージ）となり、東大阪市においても、連日のように感染報告がなされています。前回お伝えした通り、当連絡会も新たな形での活動をと歩みだしてはいますが、先行きが不透明な中、今後ご迷惑をおかけするかとありますが、どうぞご了承ください。

さて、前回お願いしたアンケートですが、期間も短くお忙しい中にもかかわらずご協力いただきありがとうございます。初めてWEBによるアンケートも実施しましたが、全体の半分以上がWEBによる回答だったことに、時代の流れを感じました。たくさんの貴重なご意見いただき、今後の活動の参考にさせていただきます。今回アンケート結果を載せていますので、ご確認ください。

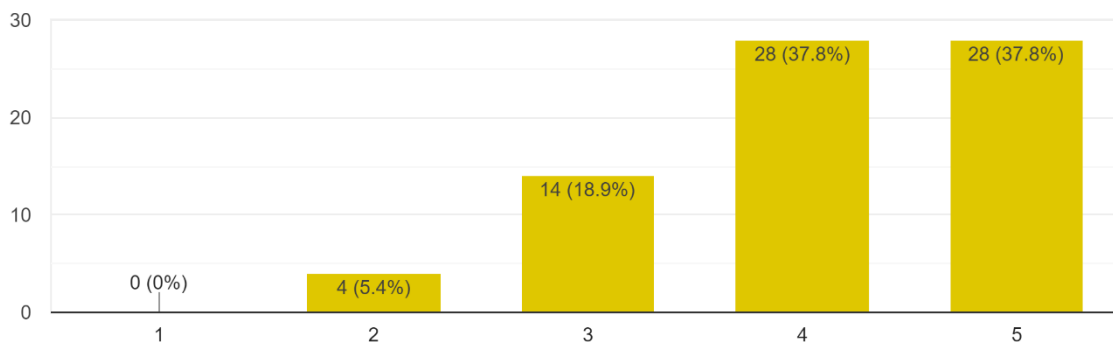
また、情報提供として『新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（介護分）』の資料と関連URLを載せています。ウィズコロナと言われる中、これからはいかに対策を取りつつ上手に付き合っていくかが大切になります。慰労金だけではなく、感染対策に必要な物品の購入に対する助成などもありますので、ぜひご活用ください。

みなさん、コロナに負けずにがんばっていきましょう!!

## 「今年度の活動について」のアンケート結果

質問1. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に苦慮されましたか？

74件の回答



質問1の具体的な内容

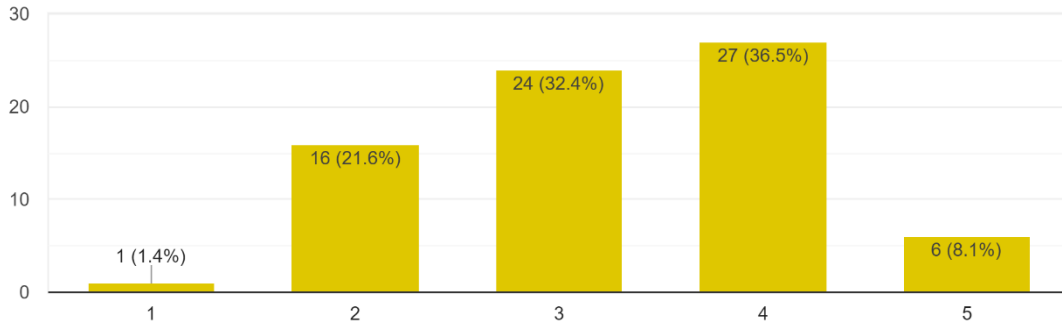
訪問時に注意
手洗いの頻度が半端なかった。
マスク、消毒用アルコールの入手、利用者訪問時、利用者への気遣い、施設入居者が、デイに行けなくなり外出の機会がなくなったときの対応、モニタリングや担当者会議に対する国保連と東大阪の対応の違い等々あげたらきりがありません。
訪問は拒否されたり玄関門柱前で、マスクをしながら地域包括さんから利用者に渡してと送られて来た物や取りに行かなければならなかった包括さんの、物を配布したり厚労省から送られて来た物の配布。消毒液や除菌剤が、売られていなかった事。
分散業務、利用者面談の配慮、設備投資
マスクやアルコール等品薄で入手困難②利用者より家族様からの訪問拒否
職員用マスクや消毒液が準備できないうえに、訪問はしなければならない。職員からは準備してくれと言われ、利用者には来るの？的な言動がしんどかったです。
面談せずにモニタリングを行う。利用票や「新しい日常生活」についての情報提供などを郵送。電話での聞き取りなど
過剰に心配する利用者への対応
マスク、手袋、消毒等物品の確保
家族や本人に疾患がある利用者の訪問
利用者宅の訪問、サービス担当者会議

感染しない感染させない配慮  工作中急に体調不良になり早退した。発熱なく悪寒のみ。どこかで感染したかなと不安になった。
利用者の陽性結果はもとより、濃厚接触者の結果待ちは、その後のサービスの調整など、精神的なダメージがあった。その間通所利用でない方の対応も大変だった。
利用者の方の訪問後濃厚接触が疑われその後の他の訪問全てキャンセルしました。
利用者宅の訪問、サービス担当者会議
事務所内のレイアウト、感染防止対策
利用者宅の訪問、サービス担当者会議
事務所内のレイアウト、感染防止対策
マスク、消毒液を高値で購入し、経費がかかった。利用者様や家族にコロナに対する意識が低く長時間の訪問もあり感染の不安があった。体調を崩してしまい、コロナ感染者と疑われ現在でも家族様から訪問を拒否されている。
利用者さんに菌を持ち込まないように気を使った。話を聞いて欲しい利用者さんの時間に気を使った訪問に気を使った。マスクの装着もしんどい。
入院中の利用者と面会が出来ず、状態が把握できなかった
事業所内の感染予防対策や、訪問時の対策を講じました。
入院、入所の方とのコミュニケーション
予防策を実施していることを周知して安心してもらえるように努めた。生活状況の変化や不安感などの有無について聞き取りを心がけた。
担当している方の通所している施設で新型コロナウイルス感染者が出て、施設が休業となり代替えのサービス手配や体調不良を訴える方の相談など。
訪問、対面時の感染防止の配慮。面会できない方への状況把握。
利用者宅の訪問、サービス担当者会議
まず第一に自分が感染しないことに気を遣った。
自分が感染してるかどうかわからない状態での訪問
利用者様宅への訪問、事業所内での感染予防
訪問拒否やサービス変更でのプラン変更
三密
訪問の自粛と通所系サービスの代替。感染予防物品の確保。
デイケアで利用者が同室となったため
自分も感染してる可能性があるかと想定してのモニタリング時

定期訪問時、玄関先で対応。事前に電話でモニタリング実施
訪問拒否のお宅もあった
利用者への感染とならないように事務所内でも感染とならないように検討した
菌を持ち込まないように手指消毒して物事を集めるようにし相手との向き
訪問時のマスク着用 訪問時間の短縮など
訪問、サービス担当者会議の関係など
病院での面会がほとんどできなかった。
感染予防、訪問、デイサービスの利用自粛。サービス付き高齢者住宅などは外部の訪問禁止になっていた。
定期訪問
体温測定 手洗い アルコール消毒、換気など常に意識している。
利用者様が外出しないことを決めている時方の訪問
休日の外出を控え社内での感染予防に努めた。
マスクが品薄となっているときに困った。入居面接や入院者のお見舞いや退院カンファレンスができなかった。
アルコール消毒、マスク。外出自粛
担当者会議ができなかったので照会文書に書いてもらったりいろいろ電話したりしていつもしていることの倍時間がかかりました。訪問にも行けず施設の人は会えない人もいたので顔を見れないのはさみしかったです。
熱発コロナかどうかわからない利用者 大騒ぎになり入院、PCR は陰性 その間デイしばらく閉鎖
マスク着用 利用者宅の出入り時の消毒、戸をあけっぱなしにしておく。
体調管理をいつも気をつかい感染症を発症しないようにして手洗い、マスク、アルコール消毒を訪問の前後に行う。
常にマスク装着での会話 アルコール携帯、風邪をひかないように体調管理に努めた。
虐待ケースで分離の必要があったがショートステイ先でコロナ発生。別のショート先探しが大変だった。
暑い中のマスク着用と頻回なアルコール消毒や手洗い
必ず訪問時にはマスク着用、あまり大きな声で話さない、

## 質問2.訪問はどの程度通常通りできましたか？

74件の回答



### 質問2で具体的な内容

#### 短時間、玄関先

サ高住、有料老人ホームで、面会制限があった。

いくつか訪問を断られた。

肺疾患などの持病のある方のある家庭では訪問拒否された。施設入居者に面会できなかった。

緊急事態宣言で、施設訪問が、出来なかった事が、有るが4月のみ訪問はせず電話対応等の解釈通知が、合ったので助かりました。

#### 特に施設、病院との連携に苦慮

##### 住宅型サ高住の面会拒否及び家族の面会拒否

まずは電話で状況を確認して、支障なければ訪問は見送りました。こちらが面談が必要と思う利用者には訪問を心がけた。

##### 電話でのモニタリング、デイからの情報など

一人暮らし始めた方は訪問した

本人、家族からの自粛要請があったところは電話等で対応しました。

#### 玄関で対応

連絡後確認して訪問した。マスクしてアルコール消毒薬持参して利用者にマスク着用してもらい、換気を確認し離れて座り短時間で退出。退出時ケアマネが触れた所はアルコールのペーパータオルで拭きながら退出した

面会謝絶のサ高住があり、プラン調整したくても本人の意向を確認する事ができなかった。自宅の利用者も何件か遠慮して欲しいと言われた。

家族の方で不安だという方は訪問せず電話のみでサ高住の方も2ヶ月会えませんでした。

訪問時間の短縮や玄関での対応。

住宅型有料老人ホームは、面会できない場合ガラス越しで済ませ、情報は職員さんに聴取した。

在宅訪問は玄関先で済ませた

時間短縮。玄関先で。

自分がテレワークだったので、訪問難しかった

玄関先での短時間対応を希望される人が多かった

逆に、思った以上に通常訪問でいいという利用者が多かった。

家族から訪問は控えて欲しいと言われたが独居なので心配だった。

施設入所者は玄関まで訪問し状況把握する。訪問時間の短縮。

電話対応

利用者様から訪問拒否が数名、施設入居者に対して施設より訪問自粛

宅急便にも消毒されるなど、訪問者に対して家族が過敏となられ、玄関先の訪問も断られる。

サービス訪問者に書類を託けてと言われ、それ以外の方法を頑なに拒否。一時的な物で、今は訪問出来ている。

短時間の面接。ご本人の状況把握。

それほど変化はなかった。

利用者様が不安に感じていたため電話対応等

電話対応もしくは玄関先での訪問

緊急事態宣言後 45 月は訪問できた利用者は少なく電話にて対応が多かった

なるべく短時間で訪問し、体調不良になっていないか確認するも、皆さんストレスでよく話をし、短く切れないこともある

電話連絡で事前の聞き取り、モニタリング。玄関前、先方と書類の受け渡し。

疾病のある方は控えた

サービス付き高齢者向け住宅で訪問できないところ以外はマスク着用、体温 測定、手指消毒でほぼ訪問できた。

定期訪問→電話や当デイで対応 担当者会議→紹介対応もしくは最小限で

家族様の中には感染に気を遣われ玄関先での訪問となったケースがある。

早めに訪問

2名デイサービスのみの利用中、コロナ対策で休んでいるため訪問も受け入れ不可となった。

書面と電話ですることは多くなった。今後も続くと思われる。

4-5月にかけて自粛傾向になり訪問して、コロナ感染が心配になり訪問して いいかどうか考えないといけなかった。

会う時間を短くしたり家の中には入らず玄関で距離を置いて話したりした。

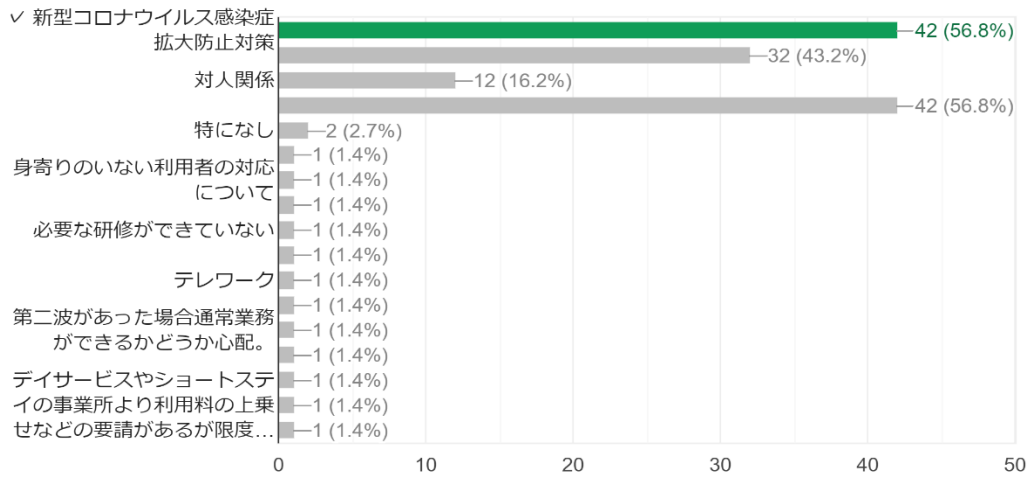
3月4月は1-2日訪問拒否有。

電話対応に切り替え

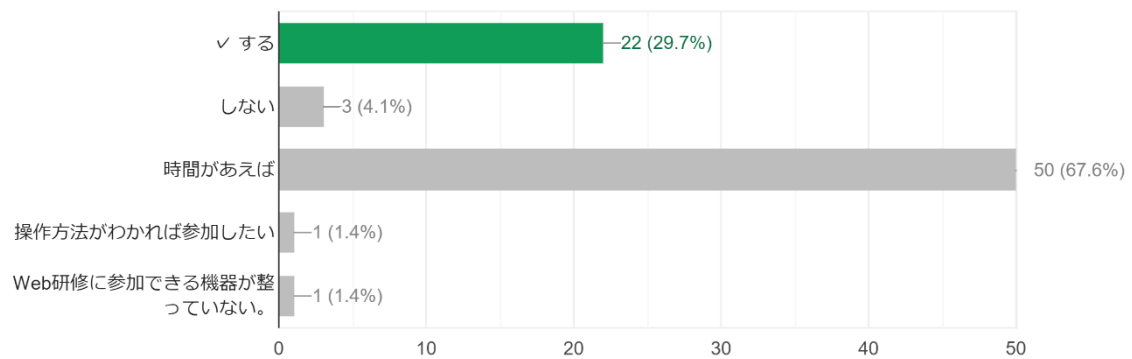
受け持ちで1名は来訪を断られたがその他は訪問できた。訪問時間を短縮した。

電話でアポイントをとり短時間での訪問

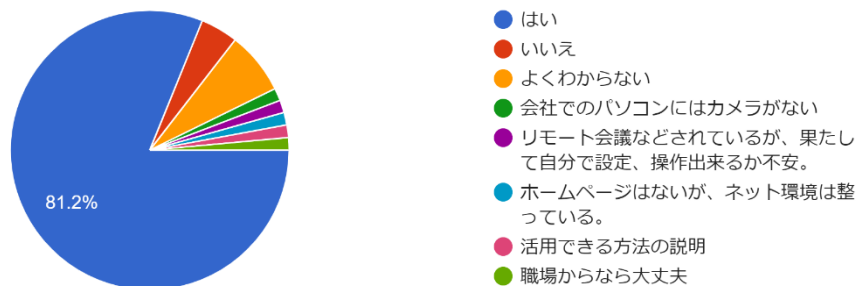
質問 3、今一番気になっていることや知りたいこと...能) その他欄には具体的な内容も記載ください。  
正解 11/74 件



質問 4、WEB研修会を開催した場合は参加されますか？（無料研修）  
正解 19/74 件

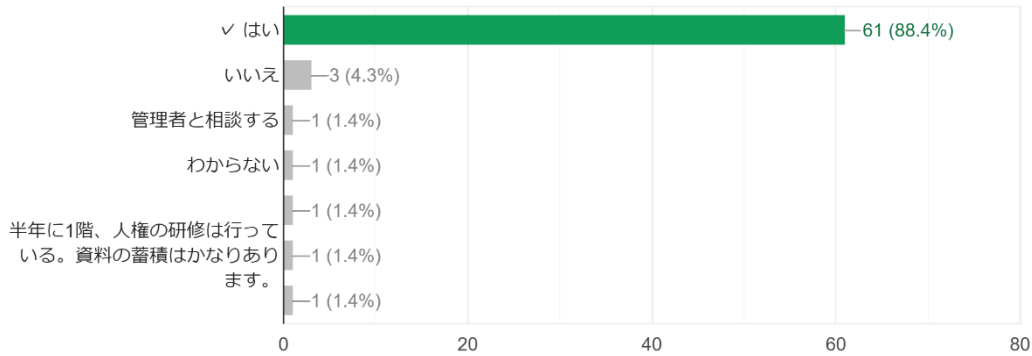


質問 5、ホームページやWEBを活用できるネット環境はありますか？  
69 件の回答



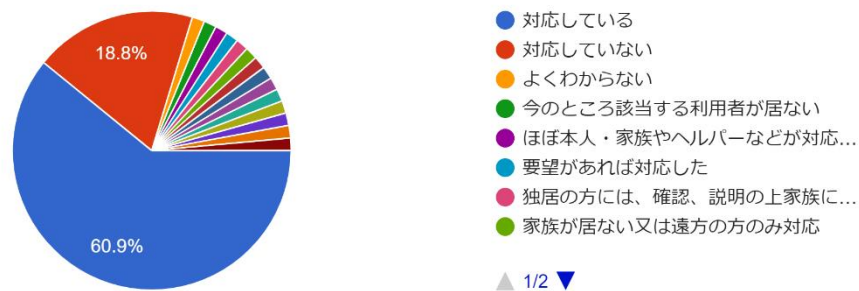
質問6、人権研修の資料提供があれば、自事業所での研修に活用しますか？

正解 61/69 件



質問7、特別定額給付金の取り扱いはどうしていますか？

69 件の回答



質問8、連絡会についてのご意見、ご要望がございましたらご記入ください。

ありがとうございます😊

Web 活用推進お願いします

コロナ対策による介護保険の変更点のマニュアルが欲しい

採点方式のアンケートと思わなかったので採点結果が恥ずかしい

こんな状況下、ケアマネとして、どうしていくのがベターなのかを真剣に考えていく団体であってください。介護保険は利用者とケアマネなど現場が作っていくものだと思います。指示待ち族ではなく、こうあるべきという意見発信するような団体であることを希望します。

WEB での交流会などを開催していただくと、情報交換がしやすくなると思います

コロナの情報提供が少ない。制度も含めて様々な情報をお願いします



## ♪情報提供

厚生労働省「介護サービス事業所・施設等における感染症対策支援事業等及び職員に対する慰労金の支給事業」についてのパンフレットを参考に別添しています。

【参考URL】

厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00144.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00144.html)



大阪府

<http://www.pref.osaka.lg.jp/koreishisetsu/iroukin/index.html>

## 「慰労金」の申請はお済ですか？お忘れなく♡

【広報部より】 『ホームページ随時更新中！』

広報部では年数回の「ゆずりは」を発行し、郵送とホームページで会員の皆さんに情報提供を行っています。会員の皆さんの意見や希望も随時募集しています。（ホームページの「ご意見・ご感想」）一度遊びに来てください！



アドレスはこちら <http://higashiosaka.pupu.jp>

会員専用 パスワード 変更しております。ご注意ください